

生産性向上支援訓練カリキュラム

D. データ活用		クエリを活用してデータ更新（追加・更新・削除）が出来る！		
データベースソフト活用		Access基礎② 正式名：データベースを活用したデータ処理（応用編）		
コースのねらい		業務の効率化を目指し、データベースソフトの機能であるデータ間の関係性を利用した処理や目的にあったデータの抽出・更新処理、ユーザの入出力画面の作成方法を習得する。		
対 象		(全層向け) ・データ更新用のクエリを作成したい方 ・フォームの作り方を学びたい方		
講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)
	1	リレーションシップと参照整合性	(1) リレーションシップ アクセスの特徴であるリレーションシップの概念、使用することのメリットについて学びます。 (2) 参照整合性とは リレーションシップを設定する時に考慮すべき「参照整合性」「フィールドの連鎖更新」「レコードの連鎖削除」について学びます。 (3) リレーションシップ／参照整合性の設定 特定の条件を満たすレコードを抽出して新しいテーブルを作成するテーブル作成クエリを作成します。 (4) 参照整合性の確認 データを変更、削除した後に関連付けられたテーブルのデータの確認します。	0.5 <